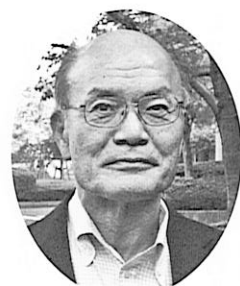


旭陵関西

発行人
旭陵同窓会関西支部長
杉 顕 紹
印刷所 富士精版印刷(株)
TEL. 06-6394-1181

皆さんに感謝して



旭陵同窓会関西支部長
杉 顕 紹
(43期)

旭陵同窓会関西支部の会員のみなさま、お変わりありませんでしょうか。平素は同窓会の活動に対して格別のご理解とご支援をお寄せいただき厚くお礼申し上げます。昨年の特別講演会で岡村教授から宇宙に関する最新情報をお聞きして感銘を受けましたが、あれからもう1年が経過しようとしています。京都宝ヶ池周辺を巡った秋のハイキング、カニカニツァー、酒蔵巡りの春のハイキング、と多くの方と歩き、杯を交わし、語りあった1年でした。改めて会員のみなさま、ご尽力いただいた役員の方々にお礼を申し上げます。さて、私も関西支部長という大任を仰せつかって今年の総会で満4年になりますが、これを一区切りとして今年度の総会において退任させていただきたいと考えております。

同窓会の関西支部が設立されたのは平成6年ですから設立以来18年を迎えようとしております。私が初めて役員に加えていただいたのは、平成8年のことで、総会の当番幹事が43期だということ、同期のメンバーとともに幹事を務めたことがきっかけでした。

当時の支部長は初代の空谷先輩で、すでに定例行事となっていたゴルフコンペに加えて支部の活動として会報「旭陵関西」が創刊されました。この会報の創刊は内藤先輩のご尽力のたまものでした。その後、甲斐支部長のもと春秋のハイキングが、安野支部長のもと日帰り旅行がスタートし、いずれも関西支部の特徴ある行事として定着してまいりました。私はこのように諸先輩が基盤を築かれた後に支部長を担当させていただいたことになりました。

先日、法話を聞く機会がありました。そこで言われていたのは、現在の私達の姿があるのは、両親や、その両親、またそれぞれの両親とたくさん先の先輩がいて、一方、現在私達を支えてくれている人々があるお陰なのだということでした。

高齢者の定義を70歳にしよう



旭陵同窓会会長
木下 毅
(37期)

平成24年度旭陵同窓会関西支部総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。皆様のご支援で同窓会長も2期目になりました。今後ともよろしくお願ひいたします。

国の経済も、政治も混沌として

ごあいさつ



山口県立
下関西高等学校校長
中村 芳喜

関西支部の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。さて、昨年度も生徒たちは学校生活に一所懸命に取り組まれました。部活動では囲碁・将棋部が全国大会出場を果たし、陸上競技部、吹奏楽部など多くの部が中国大会で活躍しています。

また、今春の大学入試では現

つも心に留めて生きていくことが大切だということでした。

同窓会関西支部の現在も、このように多くの先輩のご尽力と現在支えていただいている方々のご協力があった初めて成り立つものなのだと改めて感じた次第です。これまでお寄せいただいたご支援にお礼申し上げますとともに、引き続き支部の活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

総会でお会いできることを楽しみにしております。

いて明るさが見えてきません。特に超高齢社会という呪縛に縛られ悲観的な見通しが多くなっています。そこで高齢者の定義を65歳から70歳に変えてはどうでしょうか。65歳が高齢者の定義になったのは国連では1956年の報告書から、日本では1965年の国勢調査からです。1965年の日本人の平均寿命は男68歳、女73歳です。2009年には男80歳、女86歳となっており、この間に平均寿命は男12歳、女13歳ほど伸びています。高齢者を70歳と定義して計算すると2011年の高齢化率は23.4%から17.3%に減り、また

役生徒の国立大学合格者が昨年度より30名近く増え、合格率50%を回復することができました。既卒生も、東大・京大・阪大など国立大学に50名が合格しております。今年の特徴は医学部合格者が増えたことで、現役・既卒合わせて13名が阪大・山大・防衛医科大学・自治医科大学等に合格できました。

変わったところでは、3月末に学校中のトイレを磨きあげました。「下関掃除に学ぶ会」のご指導のもとに、生徒、卒業生、教職員、保護者あわせて百人が参加し、1時間ほど便器と向き合っており、素手で便器一つひとつを奥の奥まで徹底的に磨きました。その結果、すべての便器が光り輝き、実に感動的な体験でありました。

平成24年度も学校教育目標として「校是『天下第一関』のもと、高い知性・豊かな情操・健やかな身体を育み、円満な人間性と社会性を備えた真に次代を担うにふさわしい人材の育成を目指す」とことを基本姿勢としています。

私も、教員生活最後の1年間を後輩たちと共にしっかりとがんばろうと決意を新たにしておりますのでよろしくお願ひいたします。

関高 平成24年度 旭陵同窓会関西支部総会案内

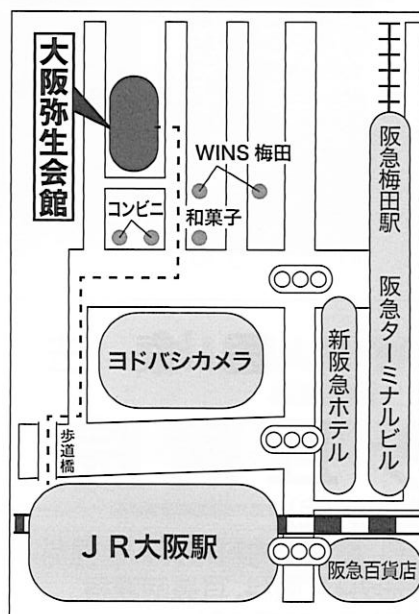
- 日 時：平成24年9月2日(日) 10:30~15:00
- 場 所：大阪弥生会館 大阪市北区芝田2丁目4-53 ☎06-6373-1841 (JR大阪駅、阪急梅田駅、地下鉄梅田駅より徒歩5分)
- 来 賓：木下同窓会会長、本部役員、中村校長他
- 会 費：8,000円(家族3,000円)
- 式次第：10:30~11:00 総会
11:00~12:30

特別公演 金谷 こうすけ氏『The Next Move.』
◆演題◆『美しき日本の唄をジャズで…』
ピアノ:金谷こうすけ、ベース:藤井邦彦、ドラムス:堀越彰、ボーカル:宮藤晃妃

12:40~15:00 懇親会

- ※同窓生をお誘い合わせの上是非ご出席下さい。(ご家族の参加も歓迎)
- ※つり銭のいらないようご準備下さい。
- ※なお、同封葉書にて出欠の連絡を7月31日までにお願いします。
(欠席の場合も名簿整理上必ず返信をお願いします。無回答はやめましょう。)
- ※回答後、出欠等の変更がある場合は、事務局まで必ず連絡して下さい。

「旭陵同窓会関西支部」ホームページ <http://page.freett.com/kyokuryo/index.htm>



金谷 こうすけ氏 プロフィール
1958年9月西宮生まれ。西宮市在住。大学生の時からプロ活動開始。新ジャンルの音楽創造を意欲的に、主に、ジャズとクラシックを融合させた壮大なオリジナル曲を中心とするコンサートを開催している。ジャズピアノ・作曲家・編曲家・FMラジオのDJ、プロデューサーもこなす。ジャズとクラシックを融合したコンテンプラリーな音楽を目指す「ジャズアンドクラシックメロディンクオーケストラ」を編成し、コンサートを開催している。

プロデューサーとしては「夙川音楽街道」「エキスポジャズフェスティバル」など、多数の音楽イベントを企画。西宮からFMのDJでもあり、「さくらFM音楽室」金谷こうすけのJAZZY SQUAREを生放送中。

軽装・ノーネクタイで
ご出席下さい

平成23年度総会の状況

郷土・母校のすばらしさを再認識

当番幹事 新田浩二郎(58期)



旭陵同窓会関西支部会員の皆様、昨年の関西支部総会に多数ご参加いただき誠に有難うございました。

昨年9月4日に開催された平成23年度総会は、生憎の天候にもかかわらず木下本部会長、中村校長他、ご来賓の方々や下関南高校の同窓会「翠ヶ丘同窓会」の方々を含め150名を超える皆様にお越し頂き、盛会のうちに終えることができました。当番幹事とは名ばかりで、また私自身が総会初めての参加ということもあり、事前の様々な準備から当日の進行に至るまで常任幹事の皆様を中心に全て段取りしていただきました。この場をお借りして心より感謝申し上げますと共に当番幹事としての役割を十分に果たせなかった事、改めてお詫び申し上げます。

当日は第1部の総会に引き続き、第2部では43期の岡村先生に「宇宙って何だか知っていますか?」というタイトルで講演いただき、限られた時間ではありましたが参加者全員が大いなる知的満足に浸ることができました。第3部の懇親会は一昨年同様、第17期の福田先輩の若々しく、凛としたお声で乾杯の音頭をとっていただき開宴、旭陵同窓会関西支部ならではの楽しい懇談が会場全体を包み、恒例の福引抽選会でも大いに盛り上がり

りました。今回の福引抽選会では第1部でご講演頂いた岡村先生直筆サイン入り著書、43期安田先輩にご提供いただいた味鉄の高級神戸牛、52期永地先輩と56期中谷先輩にご提供いただいたゴルフウェアやファッションナブルなスカーフ等と豪華景品盛りだくさんでした。私は生来のくじ運のなさで何

宇宙の大きさ深遠さに驚き—岡村先生の講演

西原 浩孝(58期)

昨年旭陵同窓会関西支部総会に初めて参加させていただきました。今回我々58期が幹事とのこと、役員の方と何回か事前打ち合わせ後、前日の9月3日に高槻のみどりヶ丘病院にて資料作りのため集合しました。実は会社の社宅が高槻にあり、4年ほど住んでいたのですが、こんなに近くに西高の先輩が開設された立派な病院があったことを初めて知った次第です。役員の方と我々幹事の10人余りで手際よく資料を作成後、翌日の総会の成功を祈って軽く懇親会を実施後解散しました。

9月4日当日、大阪弥生会館に集合。開場準備を行い、開始時間を待ちます。開始前30分位から続々と会員の方が集まり100名をはるかに超える人数で用意した椅子もほぼ満席になっておりました。当番幹事58期を代表して新田君の挨拶から総会が始まりました。予定どおりに総会が終了し、第2部の特別講演会が始まりました。「宇宙ってなんだか知っていますか?」

ははじめまして、下関市役所に勤務しております三棹太史と申します。父は度一(36期)です。なんだか三つくしなところ奇妙な縁を感じているところです。この度は、関西支部の同窓会に参加させていただきましてありがとうございます。独立した精神を育む校風のため

三棹 太史
(69期)

下関から関西支部総会に出席して

か?—43回卒の東京大学教授の岡村先生の講演です。冒頭、先生から宇宙空間で我々にわかつている物質は全体の約4%に過ぎず、残りの74%が暗黒エネルギー、22%が暗黒物質(ダークマター)という話があり、のっけから宇宙の大きさ、深遠さにおどろいた次第です。そういえば最近のニュースでも、ダークマターの存在が話題を提供しています。また、太陽を直径4cmのピンポン球とすると、地球

も当たらず残念でしたが、当選された方々の笑顔を見てみるとこちらも幸せな気分になりました。豪華景品をご提供いただきました方々、改めて厚く御礼申し上げます。福引抽選会の後、全員で校歌と応援歌を合唱、記念撮影をしてお開きになりましたが、総会後の2次会にも多くの方々が参加され各所で盛り上がったようです。

最後にありますが、当初は「順番だから当番幹事を引き受けない」というのが正直な気持ちではありましたが、初めて総会に出席させていただいて、今まで欠席していた事を後悔しました。関西支部

球の大きさは0.4mm! 太陽—地球間の距離は4億km。太陽に最も近い恒星ケンタウルス座アルファ星までは1200kmになるという規模だそうです。東京駅に太陽があるとしたら、地球は2歩で行けませんが、ケンタウルス座アルファ星までは新幹線で5時間の新下関駅くらいということになりますね。途方もない規模ですね。こんな素晴らしい研究をされておられる方が西高OBだと知り、

か、下関で暮らしていても西高卒を意識することはあまりありませんが、今回先輩方に囲まれフラットな雰囲気の中で「人生色々」を教えていただけたことは感動体験でした!

現在、本市は国勢調査でも全国のワースト8位になるほど人口減少が激しい状況です。先人から聞くかつての繁栄が想像できないのですが、海響館を中心とした唐戸地区の賑わいや、年末年始に帰省客でこった返す豊前田などを目にすると、交流人口が増えることが活力を与えていると感じています。先日「ふく」のコースを食べまして、あの素晴らしい触感和繊細

非常に感動した次第です。しかし当のご本人は、どうやら東大に行けるのかとの質問に「やりたことをやろうとしたら東大しかなかった」とおっしゃってられました。素晴らしい講演が終わった後も質問が引きも切らず、やはり皆さん宇宙というもののへの興味が尽きないようでした。

な味、他の素材では味わうことのできない官能的な雑炊など素晴らしいさを改めて確認しました。それに、何気なく食べているお魚も他の方に言わせると別次元の美味しさらしいです。

皆さまいかがでしょう? 年に1回くらい下関のお魚を味わいに来ていただけませんか? もし気に入っていただけましたら、鹿児島に新幹線で2時間、もうすぐ別府まで高速道路で1時間半、フェリーに乗って朝起きたら釜山、という下関への転居をご検討いただけないでしょうか? 三度お越しいただいたらきっと住みたくなるはずですよ。



竜王山で父と

その後、場所を変えて懇親会が開かれ、皆さん旧交を温めていらつしました。福引も豪華景品満載で皆さん最高に盛り上がり、最後に参加者全員で校歌を斉唱し、盛大に閉幕した次第です。今年は、59期幹事の金谷さんのご主人に依るJAZZ演奏も予定されており、早くも楽しみな今年の旭陵同窓会関西支部総会です。

医療法人 祐生会

みどりヶ丘病院

(急性期病院)

診療科目:内科、消化器内科、循環器内科、外科、小児科
脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科
リウマチ科、形成外科、神経内科、
リハビリテーション科、麻酔科、放射線科

ベッド数:329床

名誉理事長 甲斐敏晴(31期)

〒569-1121 ☎072-681-5717(代)

高槻市真上町3丁目13番1号

みどりヶ丘訪問看護ステーション

☎072-681-5605

みどりヶ丘ケアプランセンター

☎072-681-5794

みどりヶ丘ケアプランセンター塚原

☎072-697-0037

みどりヶ丘デイサービス川西

☎072-686-3451



中村校長挨拶



木下同窓会本部会長挨拶



杉支部長挨拶

平成23年度 第18回総会

於:大阪弥生会館
平成23年9月4日(日)



南高同窓会からの参加者



講演会視聴者



岡村教授講演



懇親会



懇親会



乾杯



下関市役所案内



全体写真



全体写真



福引き



2次会 アルル



2次会 Pocket



全体写真



福引き 安田賞

医療法人 祐生会

名誉理事長 甲斐敏晴(31期)

みどりヶ丘介護老人保健施設

入所 107名・通所 50名
〒569-1041 ☎072-692-3111(代)
高槻市奈佐原4丁目7番1号

グループホームみどりヶ丘荘

☎072-692-3287

社会福祉法人 みどりヶ丘会

理事長 甲斐敏晴(31期)

グリーン特別養護老人ホーム

入所 70名
☎072-690-3331

グリーンケアハウス

入所 50名
☎072-690-3561

支部行事報告

秋のハイキング

関西での最後のハイキングに参加して思うこと

小田 和弘(47期)

私事ですが、昨年の12月に定年を迎え、千葉の自宅に戻ったため昨春秋が最後のハイキングになりました。

ハイキング行事スタート当初、ハイキングの段取りを手伝わせて頂いたことをきっかけに、第1回のハイキングに参加して以来、小田原勤務の4年間を除いて、ほぼ毎回参加してきました。

関西は単身赴任生活で、休日は部屋でごろごろの生活になりがちになるため万歩計が3000歩程度しかいかないのが、旭陵のハイキングの日は楽しみながら生活習慣病対策目標である1万歩をはるかに超えてありがたかったです。でも昼食時のアルコールで帳消しかもしれません。

更には今回のハイキングのコースになっていた京都工芸繊維大学の資料館のように個人では行けない場所を見学できる楽しみもあります。自分自身でウォーキングに行くとしても名所巡りになつてしまふ新たな発見ができません。これはひとえに幹事さんのお蔭と感謝の気持ちでいっぱいです。

出発



上賀茂神社



深泥池にて

みの一つです。末光先輩が持つてこられる自家製のおいしい漬物を頂戴しながら食べるとコンビニ弁当もまんざらでもなくなります。

今後、同窓会活動を活性化するためには家族の方の理解が不可欠だと思います。したがって、ハイキングのように家族を含めた広い年代層の方が費用を含めて気軽に参加できる行事は必須だと思います。今後も、旭陵関西の良き伝統となったハイキングなどの行事を通じて同窓会メンバーの輪がひろがると良いと思います。

最後に、この紙面を拝借して誠に恐縮ですが、長年に亘りご指導、ご鞭撻を賜りました旭陵関西の皆様方に感謝を申し上げますとともに皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

本当にお世話になりました。



昼食風景 右2番目が筆者



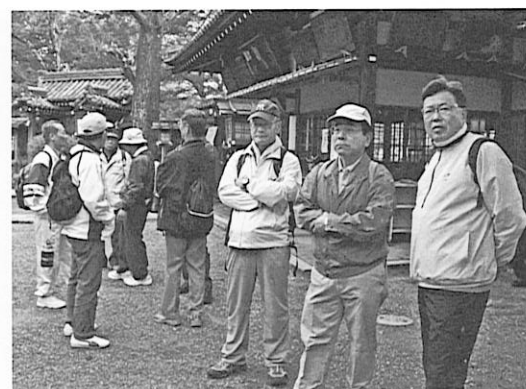
深泥池



宝ヶ池全体写真



昼食風景



大黒天にて後続を待つ



京都工芸繊維大学前の銀杏並木



美術工芸資料館

秋のゴルフ

初参加で優勝
大阪での思い出

太知 祐一
(58期)

平成22年12月の転勤で大阪に来て、私自身としては旭陵同窓会にもコンペにも初めての参加でした。コンペ当日は、参加された方々の日頃の行ないのおかげで、終日大

雨の予報も見事にはずれる好天のもと、同伴メンバーの皆様にも恵まれ、たまたま調子も良く優勝させていただきました。優勝カップにかかるとペナントの数の多さに歴史の重みを感じつつ、かつ歴代初めて70台での優勝では？とお話を聞き、大変嬉しく思いました。

平成24年1月より勤務先合併による転勤で横浜に戻ったので、当分関西支部の総会やコンペに参加出来ないのが残念ですが、今年は御殿場のホームコースの研修会にも入り、かつ関西支部コンペでも小中頼文先輩からいただいた「もつとスタンス」を広げたら安定

するよ」とのアドバイスを参考に、現在スイングを改造中です。58期が旭陵同窓会東京支部総会の幹事にあたり、総会の盛会に向けてかなり本格的に準備をしております。その中で30年間の空白を感じさせない西高同期の結束力や旭陵同窓会の良さ・有難さ・絆の深さ等々をあらためて実感しております。

次回の5月26日の旭陵同窓会東西対抗コンペにて、再び同窓の先輩の皆様方とお会い出来る日が今から本当に楽しみです。

あつという間の大阪での短い1年間でしたが、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

カフェミント

～ジャズと美しい映像の流れるお店～

Coffee & Jazz

〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5-2 新サンケイビルB1
TEL 06(6341)5047

カフェタイム 9:30～18:00(土日祝休業)

パーティタイム 18:00～22:00

金谷 睦子(かなたにちかこ)(59期 旧姓 浜岡)

ミントミュージックスクール

～オトナのピアノ オトナのヴォーカル～

〒662-0052 西宮市霞町4-31
TEL 0798(33)9170 FAX 0798(35)7717

ジャズピアニスト 金谷こうすけ



万一ガスが漏れたとき、ガス漏れ検知警報器が発報しなかったら、大事故につながります。警報器の点検整備は当社にお任せください。

有限会社 西村電機サービス

取締役会長 西村 勲 (33期卒業)

〒599-8253 大阪府堺市中区深阪548

TEL(072)236-9508 FAX(072)230-2204

携帯 090-1447-8368

URL: <http://www.nds-mente.co.jp>

E-mail info@nds-mente.co.jp

ご家庭からコンビニートまで明日の安全を見つめています。

春のハイキング

「桜と日本酒」
のんべえピッタリのハイキング

田底 成智(55期)

春という季節は、天気が荒れることも多いのですが、今回は、まさに、「ひねもすのたり」のハイキングでした。目的は桜を眺めながらの灘の酒蔵を散策することです。

4月8日朝10時阪急六甲駅集合。行ってみて分かったのですが、改札口は2階。1階で待っている方もいらつしやったのですが、無事全員集合。いざ、桜並木の都賀川沿いへ。

桜はちょうど見ごろで、パーベキユーを用意している人でいっぱい。私は、桜に見とれすぎて、一番最後を歩いていたのですが、最初の目的地「沢の鶴資料館」を通り過ぎた方々もいて、皆さんに追いつきました。

沢の鶴資料館は、平成7年の阪神・淡路大震災で全壊したものの、当時の木材をなるべく使った形で平成11年に復興再建。ここで、最初の日本酒の試飲。心地よかったです。

次は、甲南漬けの本店「こうべ甲南武庫の郷」で昼食。ここでの説明を聞いて、阪神・淡路大震災で、



桜並木の都賀川沿いを下る



甲南武庫の郷にて昼食



沢の鶴資料館

多くの酒蔵が全壊したために、多くの酒造会社が廃業したことを知りました。残念です。昼食、おいしかったです。さらに、よい天気でした。飲み物は、格別でした。その次は、「神戸酒心館」。清酒「福寿」の醸造元なのですが、すみません、いろんな酒を試飲しすぎて、よく覚えていません。確か、TPOで飲むお酒が違ふこと聞いたような。

お後は、「白鶴酒造記念館」。イベント(酒蔵開放)やってみました。クイズに全問正解すると、豪華景品がもらえるというものです。それよりも、私は、シャーベット状のお酒に、ひたすら感激しておりました。

お次は、「白鶴酒造記念館」。イベント(酒蔵開放)やってみました。クイズに全問正解すると、豪華景品がもらえるというものです。それよりも、私は、シャーベット状のお酒に、ひたすら感激しておりました。

このガイドさんの話術は秀逸です。一話ごとに、落ちがすばらしい。ぜひ、機会あれば、ガイドさんを予約して、見学してください。秋の園遊会では、菊正宗、春の園遊会では、櫻正宗のお酒が出されることを知りました。



甲南武庫の郷



神戸酒心館にて

工房。酒蔵見学では、もろみの匂いをかぎました。見学後は、試飲コーナーのおじさんを囲んで、半ば立飲み屋状態でした。最後は、園遊会のお酒があると「櫻正宗記念館」。しっかり買いました。

そんなこんなで、のんべえにぴったりのハイキングでありました。



菊正宗酒造記念館



白鶴から菊正宗に向かう参加者

春のゴルフ

記憶に残る

東西合同ゴルフコンペ

阿部 紀一郎(54期)

去る5月26日(土)に開催されたコンペは記憶に残るものだった。

関西からは(敬称・期略)、小中(29)、高津(40)、熊野(45)、田底(55)、私の5名。27期の辛島さん(最高齢、岐阜在住)紹介の小萱OGWチェリークリーカントリークラブはピート・ダイ設計の名門。「一生に一回機会があれば」というコース。

東京支部から、「東西が集まりませんか?」との打診があったのは一昨年の秋。昨年初に関西メンバーに伝えた矢先の震災。延期となり、この日を迎えることとなった。

5時起きの際は途中で小中さん

をピックアップ。野球で得た稀有な出会い、会社内外でのエピソードなど人生の節目でのいろいろなお話を伺うことができた。集合1時間前にコースに到着。風格ある造りのエントランス。待ち受ける係の堂々としてホテルマンのごとき雰囲気もすごい。

昼前に懇親会。31名の和気あいあいの自己紹介。亀山氏(41)は倉敷在住で関西支部入会希望とのこと。急遽関西メンバーに編入した。

18ホールスループレー。気温27℃、微風、晴れ。いい天気ゴルフは久しぶり!

圧巻の優勝者は太知氏(58) 35+41=76。ベスグロも彼。関西在住であった昨秋の関西支部優勝に加え、旭陵コンペ東西連覇となった。レベルが違う!

辛島さんもエイジシユートまで3打と見事。関西支部の中では



参加メンバー 前列右が筆者

田底氏が最高位で、関西支部第24回の優勝者となった。「ぜひまたやろう」と東京メンバーから熱いメッセージをうけ、「お願いします」と応じてまいりましたので、みなさんご準備をお願いいたします。なお、下関では来年、総会前日6月21日(金)下関ゴルフ倶楽部で開催です。

片山 啓 (48期)

院長 片山 啓 (48期)

〒657-0846 兵庫県 神戸市灘区岩屋中町4丁目 2番7号
Tel.078(802)5990 神戸市委託 病児保育室プエリ 併設

医療法人

なかじま整形外科

●リウマチ科 ●リハビリテーション科

院長 中 嶋 洋 (49期)

〒569-0814 高槻市富田町3丁目1番10号
☎072-690-3230 FAX 072-690-3231



民宿源助にて



大阪駅

佐津の戦い

三戸 和子(62期)

下関に住んでいたころ、カニといえは平べったいワタリガニで、味噌汁のなかに入っていてダシはでるけれど食べる身が少ないという印象、そして興味はありませんでした。しかし関西に来てから松葉(ズワイ)ガニのおいしさに目覚めました。

個人的には、脚よりも体(頭?)のほうが好きで、甲羅をめくってから身とミソをほぐしながら食べるのが大好きです。ごはんのせて醤油を一滴たらすとそれは至福の時!

こんなカニ好きな私ですが、これは私に限ったことではなかったようで、おのれの未熟さを今回思い知らされることになりました。

平成24年1月29日、この日、同窓生のよしみもかなぐり捨て、容

「カニと長靴」

柴田 徹也(64期)

冬の味覚と言えばカニ。

旭陵同窓会の名物行事、日本海のカニと温泉を堪能する日帰り旅行に初参加した。

カニは人一倍大好物ながら、生来の出不精と寒がりが災いしてこれまで機会を逸していたが、半ば強引に誘っていただいた金谷先輩に多謝!

朝、大阪駅を出発するや手際よくビールとおつまみが配給され早速宴会スタート(お昼のカニを意識してかピッチは抑えめ?)、停車駅ごとに合流するメンバーを迎えつつ、三田を過ぎる頃はちらちら降っていた雪もふと気が付けば一面の雪原に変わり、城崎駅に着くとそこはもう豪雪地帯そのもの。とはいえ同じホームで鈍行に乗り換

赦のない過酷なカニ戦争が、兵庫県の小さな町、佐津でくり広げられたのです。

まずは往路車中で上村夫人より「あまり食べなさそうな人と同じテーブルに着くのよ」というアドバイス。佐津駅ホームの階段を上がりながら「はあ、えらいわあ」と弱音を吐いておられた古島センパイが、民宿源助で偶然となりの席に。おお、勝利の光が!

着席と同時に、往路、カニみそへの熱い想いを語っていた私に、数名のセンパイ方がつきだしのカニみそ小鉢のプレゼン攻撃。「うーん、みなさんなんて親切なんだろう! 直接甲羅から食べるミソには負けるけど、おいしー!」とゴキゲンだった私ですが、ふと見渡すと驚愕の事実が! 弱っていたはずの古島センパイのガラ入れ洗面器が、すでに容量50%の位置までカニの残骸で満たされ、対し私のガラ入れには、一人ずつに割

え、到着駅では民宿のクルマがお迎えで楽ちんそのもの、あつという間に定宿「源助」の大広間で念願のカニとご対面。

生で良し、焼いてなお良し、茹でれば更に良し、雑炊は言うまでもなく、たちまち満腹。なるほど噂に違わぬ人気ツアーの真髄を文字通り味わうことができた満足! 帰りの汽車までの自由行動は多数派に従い、城崎温泉の外湯巡りに向かったが、ここで落とし穴が。

温泉街は融雪用スプリンクラーのお陰で足元はまるで「醤油のしみた大根おろし」。街歩き用のブーツなど何の役にも立たず、目指す温泉に着くまでに靴下までずぶ濡れに。

温泉で芯まで温まったものの駅までの帰り道でたちまち元の黙阿弥、土産物を選ぶのもそこそこ駅の待合で震えながら列車を待つ始末。よく風邪をひかなかったも

り当てられたカニ刺しのカラが2本。みんなで取り分けの蒸しガニは残りわずかに! しまった、ダミー、フェイント攻撃!

とはいえそのあとのカニすきで、もう(しばらく)見たくない! というほどカニを堪能しましたので、最後は引き分けです。めでたしめでたし。



カニ鍋 — 筆者左



乗車前の筆者

のだと今思い出しても寒気が。朝の集合に長靴を履いて現れた常連のN先輩に「また大袈裟な(笑)」と一瞬でも思った浅はかさ、来年は足元を固めていざりベシ!

追伸・必死のパッチで持ち帰ったお土産のカニは私の留守に綺麗に平らげられ、早々に来年の予約済。「あ、甘エビもよろしく!」



帰阪 — 佐津ホームにて



カニ三昧



乾杯



おなじみ蒸しガニ

阿武山こどもクリニック

院長 岡本良三 (46期)

〒569-1041大阪府高槻市奈佐原2丁目3-22
TEL072(690)3225 FAX072(690)3226

おいしさの感動をお伝えする!!

黒毛和牛専門店

(神戸ビーフステーキ、しゃぶしゃぶ、焼肉)

(株) 味 鉄

(直営レストラン)

・舞子・三宮・本山・西宮 等神戸一円10店舗

・(東京)赤坂店

日本一の神戸牛で、ゆっくりグルメの世界をお楽しみ下さい。

お中元、お歳暮には地方発送もいたします。お気軽にご相談下さい。

常務取締役
舞子店長

安田好幸 (43期)

舞子店 神戸市垂水区東舞子町2-21(JR舞子駅すぐ)

TEL 078-783-3520 アドレス <http://www.k-wind.ne.jp/ajitetsu/>

故郷下関



2つの柱で観光客誘致

下関市役所
観光政策課
関本 和夫
(62期)

海峡と歴史のまち皆様の故郷下関では、年間600万人の観光客が来関される西日本有数の観光地です。

今年の「しものせき観光キャンペーン」の「2つの柱」について、ご紹介させていただきます。

本市観光客誘致の1つ目の柱といたしましては、「NHK大河ドラマ『平清盛』放送記念企画」を実施しております。

ご承知の通り下関は、源平最後の戦い「壇ノ浦の合戦」の地であり、清盛の孫で、8歳で入水された天皇安徳帝を祀る赤間神宮を始め、壇ノ浦古戦場跡、平家一門を弔う七盛塚などが点在しており、所縁が深い土地柄です。

本市では、大河ドラマ放送を記念し、パンフレット「源平決戦最終章関門海峡 壇ノ浦合戦絵巻」をリニューアルしており、下関の観光施設や、対岸の門司エリアの源平ゆかりの地を紹介させていただいています。

赤間神宮は、波の下のをイメージした「水天門」や平家一門の武将を祀る「七盛塚」、西日本有数の御陵「安徳天皇阿弥陀寺陵」、盲目の琵琶法師耳なし芳一の木造

を祀る「芳一堂」など見所が盛り沢山で、団体客には宮司による無料案内案内や宮司・巫女さんとの記念撮影もできます。また、10月から11月の期間には、観光ボランティアガイドが常駐し、参拝ガイドも行う予定にしています。

紙芝居「源平最後の戦い壇ノ浦合戦絵巻」を、5月1日から12月25日までの間、毎日上演します。10月から11月の日・祝日には、長府毛利邸で総重量約20kgの甲冑や美しい官女の衣装を用意し、武者や官女に変身できる「甲冑・官女着付体験」(子供衣装有料・長府毛利邸入場料別途必要)も行います。

市立長府博物館では、コーナー展示で「絵図に見る厳流島展」を、4月3日から7月1日まで開催。当時の厳流島の姿や武蔵・小次郎の決闘を再現した錦絵などを一般公開しました。

「パワースポットを巡れ!」厳流島トレジャーハンティング」を実施する予定にしています。今後も引き続き、皆様の故郷下関で、同窓生の一員として故郷活性化・交流人口拡大に傾注して参りますので、幅広いご支援・ご協力をお願いする次第です。

末筆になりましたが、旭陵同窓会関西支部の皆さまのご発展並びに関係者各位のご健勝を祈念いたします。

市立長府博物館では、コーナー展示で「錦絵に見る源平合戦」を7月3日から9月30日まで開催しており、同館が所蔵する源平合戦に関する錦絵、屏風絵を一般公開します。その他には、例年恒例の観覧無料イベントといたしまして「義経八艘飛び」「海峡上臈絵巻」など下関の歴史を凝縮した観光寸劇「2012源平night in 赤間神宮」を10月6日、13日、20日、27日に上演します。壇ノ浦古戦場を望む、みもすそ川公園では、

2012年は、厳流島(正式名・舟島)で武蔵と小次郎が決闘した日(1612年4月13日)から400年を迎える記念の年であり、決闘の聖地として再び脚光を浴びています。プロレスリングや剣道対決、B級グルメ対決など多彩なジャンルのバトルシリーズを開催します。

4月29日は、今流行の仮装対決で「コスプレ厳流島大会」が、5月5日には、往年の人気プロレスラー「藤波辰爾」「長州力」「初代



武蔵・小次郎決闘の像

私のお勧め場所

杉 顕紹(43期)

私のお勧め場所という題で原稿の依頼を受けましたので、最近訪ねて気に入ったスポットをご紹介します。ご紹介するのは、「川棚のクスの森」と「角島」です。

樹齢約千年と推定され、国の天然記念物に指定されており、「日本三大樟樹」の一つ、「新日本銘木百選」にも選ばれている銘木です。夏の暑さのなかでもこの木の元にたずねれば静かな涼しさを感じることが出来ます。

角島は、響灘にある周囲17km、広さ4平方キロの島です。かつては豊浦郡豊北町でしたが、2005年の平成の大合併で下関市に編入されました。下関市も広くなったものです。

下関市の市の花に指定されているように下関市を代表する花なのです。ハマユウ以外にもダリマギクやホンソバワダンというキク科の植物、スイセン、ハマヒルガオなどの植物が自生しており、それぞれの季節に訪れた人を楽しませてくれます。

角島でもうひとつ忘れてならないのは夕日です。西の方、響灘に沈む真っ赤な夕日は素晴らしいもので、お出かけの折りは日没の時刻を考慮した行動計画を立てられることをお勧めします。

角島は、響灘にある周囲17km、広さ4平方キロの島です。かつては豊浦郡豊北町でしたが、2005年の平成の大合併で下関市に編入されました。下関市も広くなったものです。

説明書によれば、幹回り11・2m、樹高27m、枝張り幅広いところで58mですから圧倒的な力で迫ってくるという感じですが、「クスの森」と命名されていますが、実体はこの木一本なのです。枝張りの広さからまるで森のようだというところで名付けられたということです。

平成12年に角島と本土を結ぶ角島大橋が完成するまでは、渡し船で渡る島でした。現在、車でこの大橋にさしかかるあたりは、大橋の全体の姿と角島およびバックの響灘のたたずまいが一望にできる絶好のポイントになっています。以下、角島の見どころをご紹介します。

角島は、響灘にある周囲17km、広さ4平方キロの島です。かつては豊浦郡豊北町でしたが、2005年の平成の大合併で下関市に編入されました。下関市も広くなったものです。

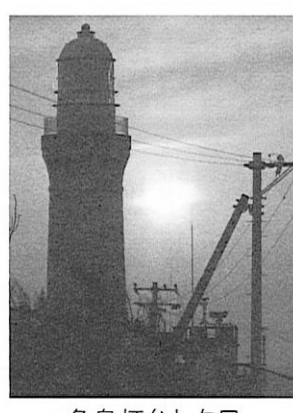
角島でもうひとつ忘れてならないのは夕日です。西の方、響灘に沈む真っ赤な夕日は素晴らしいもので、お出かけの折りは日没の時刻を考慮した行動計画を立てられることをお勧めします。

角島でもうひとつ忘れてならないのは夕日です。西の方、響灘に沈む真っ赤な夕日は素晴らしいもので、お出かけの折りは日没の時刻を考慮した行動計画を立てられることをお勧めします。

角島でもうひとつ忘れてならないのは夕日です。西の方、響灘に沈む真っ赤な夕日は素晴らしいもので、お出かけの折りは日没の時刻を考慮した行動計画を立てられることをお勧めします。



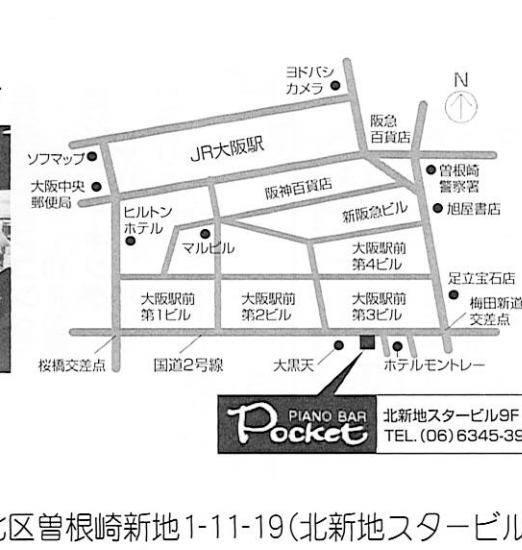
川棚のクスの森



角島灯台と夕日



旭陵同窓会の皆さま
ポケットです
よろしくお願いいたします



HUMAN-WARE

株式会社ヒューマンウェア

1 ホームページ診断 ホームページクリニック 現状のホームページの改善点を調べたい	2 ホームページ制作 初めてホームページを作成したい リニューアルを検討したい
3 ネット通販サイト構築 商品にあったデザインにしたい 携帯・スマートフォン対応にしたい	4 レストラン・飲食店「ネット予約サイト」 時間単位の予約ホームページが欲しい クーポン機能が欲しい
7 会員制ネット取引サイト制作 会員専用のログイン制限をかけるサイトを作りたい 会員をグループ化して特典で差別化したい	8 ネット受注サイト構築 大幅なコスト削減と可能な限り自動化したい 注文の記入ミスや転記ミスで困っている

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9番地 神田第三中央ビル2F
TEL:0120-44-7512 FAX:0120-45-7512 <http://www.human-ware.net>

関西地区営業を開始しました。 48期 藤村 徹

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地1-11-19(北新地スタービル9F)

先帝祭

匿名(44期)

先帝祭は不思議な祭りだと思ふ。下関に育ち、幼少の頃より何回も見てきたが、関西に住んで歳を経た今でも、ふらっと見たくなり参拝に訪れるのである。

幼い時は煌びやかな行列にはしゃぎ、青春時代は、上臈に見られて廊への興味をかきたてられ、歳を経ると能に通じる奥深さを感じるようになった。

関西の賑やかな天神祭や祇園祭とは一味違った、厳かな中にも華のある祭りだと思ふ。

現在の形式になるには紆余曲折があったらしいが、もともとは安徳天皇のご無念、怨霊となるのを鎮め謝するため、皇怨霊鎮謝である。

先帝祭の名前の由来も、安徳天皇の御霊を後鳥羽天皇が先帝追福のために祭られたことによる。それに、落ちのびた平家の女官の参拝が合体して江戸時代上臈参拝の祭りに昇華したものである。

幼帝御入水のこと、からくも下関に生き延びた宮廷の女官たちは、毎年旧暦3月24日を迎えると、十二単衣の装束に威儀を整え山の花を手折って、御廟所に額づき、香を焚き心からご冥福を祈ったという。

下関に育ったものであれば誰もが聞かされた胸をうつ物語である。



振り袖太夫参拝

また中島家参拝もユニークである。平家滅亡の際、中島四郎大夫正則は武士郎党を率いて再興を期したが果たせず今日まで800年以上子孫が威儀を正して参拝を続けている。

神戸・下関 普通列車の旅

門田 幸(43期)

2008年8月23日、小雨まじりの天気。6・49甲道発姫路行き快速に乗り込む。土曜日この時間なのに結構混んでいる。目的地は下関川棚温泉。普通電車を乗り継ぎ、西高43期の同期会に出席する。

7・32土山、立ち客がほばいなくなり、急に冷房が効き始める。7・46曾根、夏休みというのに、高校生がどっと下車。8・00姫路にて岡山行きに乗り換え。混んでいたが、座席を確保。雨がひどくなる。

9・26岡山着。9・33の三原行きに乗る予定だったが、すごい行列である。乗務員らしき人に聞くと、この電車はいつも混んでいる。糸崎なら次の糸崎行きがすいているとのこと。一旦改札に戻り、弁当を仕入れ、次の糸崎行きを待つ。9・47糸崎行き、空席が多く一人で4人席を確保。倉敷を過ぎると道路は乾いており、雨の降った様子はない。10・30笠岡で快速待ちのため5分停車。反対側のホームまで行き、スタンプを押す。

10・59福山。鞆の浦には、2度来た事がある。2度目は旭陵日帰り旅行。海岸沿いを走り、向かいに島が見える。11・17糸崎着。乗換駅にもかかわらず、無人改札である。30分間の待ち合わせだが、外に出て何も無い。乗り越し客が、券売機のトラブルで駅員を呼び出し、駅員が右往左往している。

悟っていたが、参道の階段には人があふれ、国道迄行列が出来ていた。時刻には参拝できないと思ひ、空いてる出口に佇んでいたら、なんと開始間際、「出口からもお入り下さい」というアナウンス。運よく入れたその時のスナップがこの振袖太夫参拝の写真である。

事務所迄行き、スタンプを出してもらおう。駅員「何で今日は土曜日なのにこんなに忙しいんじやろう。スタンプなんかやめて欲しいね。インターネットで取れるようにすりゃいいんじやが。」駅員の言う言葉ではない。スタンプは駅で押してこそ価値があるのだ。

11・44糸崎出発。三原、本郷。本郷駅名所案内、小早川隆景の新高山城跡とある。いつか訪れてみたい。12・50広島。改札は目の前だが、停車時間不明のため、車外に出ることができず。西広島を過ぎ、再び雨が降り始める。宮島口に着く頃には雨は止み、車窓からは、白い蓮の花が咲いている蓮畑が見える。岩国から岩徳線と分かれ、山陽本線、海沿いを走る。

山口県に入ると読みの難しい駅名が続く。藤生(ふじゅう) 駅前に大成館旅館。海のすぐ側に建っている。白い砂浜。海水浴場だろう。14・03神代(こうじろ) 無人駅。ここも海のすぐ側に列車が走る。所々に、海岸線が残る。



山陽本線糸崎駅

旭陵同窓会関西支部役員

	氏名	期	電話番号	勤務先
支 部 長	杉 顕紹	43		自宅
副支部長	門田 幸	43		自宅
幹 事 長	竹内 正文	44		関西文化学術研究都市推進機構
副幹事長	阿部紀一郎	54		(自宅) 大阪ガス
事務局長	大野 浩史	53		SMBCサービサー
会計監査	唯岡 和夫	45		ダイハツ工業
常任幹事	上村 繁典	48		誠商会
同	中嶋 洋	49		なかじま整形外科
同	来島 達夫	50		JR西日本
同	永地 英仁	52		エヌアイ帝人商事
同	田底 成智	55		中央復建コンサルタンツ
同	山田 浩幸	56		鴻池組
同	中谷 幸一	56		オンワード・パーソナル・スタイル
同	川野 博義	57		日建設計
同	新田浩二郎	58		大林組
同	金谷 睦子	59		カフェミント
同	三戸 和子	62		自宅
同	柴田 徹也	64		ブルデンシャル・ジブラルター・エージェンシー
顧 問	空谷 俊和	27		自宅
同	甲斐 敏晴	31		みどりヶ丘病院
同	内藤 尚	31		自宅
同	安野 洋一	33		自宅
同	末光 久	42		自宅

関西支部事務局

大野 浩史

14・10柳井港。アブラゼミの声が聞こえる。前にやはり普通列車で柳井にきたことがあるが、その時は5時過ぎに出発、1時間早く着いた。今は乗り継ぎが悪く、この時間にしか着けない。普通列車で日帰りの場合、ここ迄が限界である。田布施から浴衣の女の子が乗車。盆踊りでもあるのだろうか。

時間。16・00厚東(こうとう)。いつの間にか外は晴れ、暑そう。徳山、向かいに座っていた男が、ここで降りる。16・10小野田。携帯電話は圏外。16・15厚狭。美祿線が長門市に繋がっており、新幹線の駅もある。16・30小月長府からの競艇帰りの客が乗り込む。いよいよ下関。長府駅はまだ一度も乗降したことがない。新下関、旧長門一宮。幼稚園の遠足で一度きたことがあるが、それきりである。16・44幡生。六甲道から10時間。ここで山陰線に乗り換え。短時間、慌ててスタンプを押す。16・50みすず潮彩3号、滝部行きに乗る。山陰本線と言いつつも、殆どが無人駅。考えてみれば、山陰線には数回しか乗ったことがない。かつては京都まで普通列車が走っていた。特牛、萩までは乗ったことがある。一度京都まで乗ってみたかった。17・22、ついに川棚温泉到着。ここも無人駅、初めて降りる駅である。ここからホテルまで歩いて約30分。まだ陽は高い。43期の仲間と、温泉、酒が待っている。

計報

お知らせ

多嘉 博氏(44期)
2011年10月10日逝去
松下 滋氏(44期)
2011年11月9日逝去
木村 健三氏(43期)
2012年4月17日逝去

第25回ゴルフコンペ
▼日時 10月20日(土)
第22回ハイキング
▼日時 11月18日(日)
日帰り旅行
▼日時 来年1月27日(日)

編集後記

◆旭陵関西、今回で17号になります。ここ数年ワンパターンで、新鮮味、面白味がないのではないかと不安です。会報は年1回発行、「ニュース性」は少なく、会員の寄稿が多くなります。出来るだけ多くの人から原稿を寄せていただきたいと思います。

◆本号から数字の表記を、一般新聞の表記に合わせて算用数字にしました。6面までは定例紙面、7・8面に特集。今回の特集は「故郷下関」です。

◆下関市役所の関本さんのイベント紹介は、本紙発行日の関係ですでに終わってしまっている行事もありますが、興味深い取り組みが色々行われているようです。杉さん紹介の角島。高校、大学時代2度キャンプに行ったことがあります。当時は特牛港から渡船で30分以上かかった記憶があります。角島で見た、日本海に沈む夕日、夜空一面をおおう無数の星、飛び交う流れ星、すばらしい情景です。もう四十数年前のことです。そして先帝祭、残念ながらまだ一度も見ることがありません。

◆関西支部のハイキングは今年の春で21回目を迎えました。野山を歩く事が多いのですが、今回神戸市内の酒蔵を訪ね歩きしました。時には私たちが暮らしている街中を歩き、新しい発見をすることも楽しいのではないのでしょうか。これからも多くの同窓生が参加されることを期待します。(門田)